

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成30年度病害虫発生予察防除情報第17号

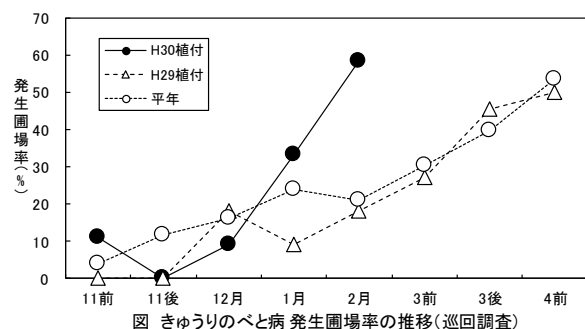
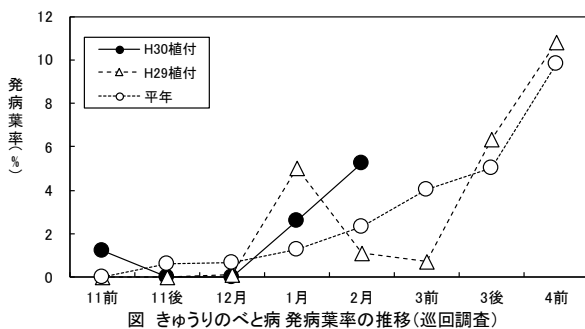
きゅうりのべと病の防除対策について

きゅうりのべと病の発生が多くなっています。今後、発生の増加が予想されますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 2月前期の巡回調査（12筆）の結果、発病葉率は5.3%（2.3%）、発生圃場率は58.3%（21.2%）と多い発生であった（図）。
- (2) 気象予報（福岡管区气象台、平成31年2月14日発表）によると、向こう1か月の気温は平年より高く降水量も平年並または多い見込みであり、本虫の発生に好適である。



2. 防除対策

- (1) 多湿条件が発病を助長するので、ハウス内湿度を下げ、茎葉への散水は避ける。
- (2) 薬剤散布は7～10日おきに葉の裏側及び下葉に薬液が十分にかかるように行う。なお、多発時は散布間隔を短くする。
また、曇雨天など多湿状態でハウスの開閉ができない場合は、くん煙による防除を行い、ハウス内湿度を高めないようにする。
- (3) 肥料切れ、果実のなりすぎなどのときに発病が増加するので適正な肥培管理に努める。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」

アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

